

事業所一覧

【訪問看護】

- リニエ訪問看護ステーション四ツ橋
- リニエ訪問看護ステーション四ツ橋サテライト平野
- リニエ訪問看護ステーション港
- リニエ訪問看護ステーション住之江
- リニエ訪問看護ステーション住之江サテライト南港
- リニエ訪問看護ステーション鶴見
- リニエ訪問看護ステーション鶴見サテライト天満
- リニエ訪問看護ステーション西淀川
- リニエ訪問看護ステーション東淀川
- リニエ訪問看護ステーション岸和田
- リニエ訪問看護ステーション泉佐野 リニエ訪問看護ステーション枚方

- リニエ訪問看護ステーション枚方サテライト大東
- リニエ訪問看護ステーション二条
- リニエ訪問看護ステーション草津

【小児特化訪問看護】

リニエ訪問看護ステーションキッズ西宮

【デイサービス】

PDリハビリ特化型リニエデイサービス岸和田 PDリハビリ特化型リニエデイサービス泉佐野 生活機能ステップアップ型リニエデイサービス藍住

【児童発達支援・放課後等デイサービス】

- リニエプラッツ本町
- リニエプラッツ阿波座
- リニエプラッツ枚方

リニエプラッツくずは

リニエプラッツ草津

【栄養ケア・ステーション】

リニエ認定栄養ケア・ステーション岸和田

【相談支援】

リニエ相談支援本町

【訪問介護】

リニエ訪問介護ステーション藍住

【サービス付き高齢者向け住宅】

リニエハイム藍住

【小児向け自費教育】

リニエシューレ江坂

リニエシューレ世田谷



ご利用者とともに

浸期 ま で家族で過

リニエ訪問看護ステ 文: 株式会社リニエL 広報推進課

さがうかがえます。 そうに話しかけるお二人。コ かに笑うKさまに、いとおし うな空気にご家族の仲の良 ロコロと小さな花が開くよ

覚悟と決断 家族で過ごす

には肝硬変による黄疸が出 今年の4月、Kさまの身体

少しずつ状態が保てるようになり、ご家族で近 くの飲食店に行きたいというお話もうかがえま した。

さまの看病は「どうしていっ 寝たきりの状態だったK

の治療を受けながらも、ター すという悪循環に陥っていた らわすために飲酒を繰り返 かず、不安定な気持ちを紛 薬がままならず、当時はアル ミナルケアの決断を迫られ そうです。入院中には点滴で 幻覚が出ていることに気づ コールの影響による幻聴や て緊急入院となりました。服

迎えてくださいました。朗ら 那さま、娘さまがあたたかく

取材に行くと、Kさまと日

Kさまとご家族 優しさがあふれる

られる準備を整えたそうで いのではとギリギリまで悩ん とができるか、病院の方が良 でどこまで家族で支えるこ したいと決めた旦那さまと、 んだ末、本人の意思を尊重 い」という気持ちに対し、悩 す。退院と同時に看護での訪 くなり、Kさまがご自宅に戻 過ごしたい」という思いが強 し合って「家で家族で笑って だ娘さま。ご家族で何度も話 問がスタートしました。 方で、看護師のいない自宅 Kさまの「おうちに戻りた

が、徐々にKさまの状態が回 要な物のアドバイスや生活 かった」と旦那さまが振り返 教えてくれました。 を作っていったと澤田NSが が少しでも楽になる提案な ります。その都度、ケアに必 たら良いかすべてがわからな 始め、訪問の回数を減らしな 復しご家族での生活が動き ど、一緒に考えて生活リズム 初めは週3回の訪問でした

重点を置いています。 がら「ご家族の時間」を大切 に過ごしていただけることに

Kさまの人柄 周りを引き付ける

広報推進課

ど。手順を丁寧に番号で示 げていたそうです。入院中 ターやバッグなどを作り上 し、患者さんと一緒に作って 室の患者さんにプレゼント も、折り紙で薬玉を作って病 い頃には思いつきのままセー すると作り方を聞かれるほ Kさまは手先が器用で、若

> うお話にKさまの清らかな は、とても喜ばれていたとい お人柄が感じられます。

みようかな」と話すKさまの 看護でありたいと思います。 い生活を後押しできる訪問 族の決断を見守り、悔いのな ないものでしょう。そのご家 で生活する怖さは計り知れ 面 間を大切に持てる喜びの 持ちを一番に考え、家族の時 尊さを感じます。Kさまの気 姿に、ご家族で過ごす時間の 横で優しく微笑む娘さまの 、医師や看護師のいない中 「編み物にもまた挑戦して





Thank you Letter

普段恥ずかしくて言えない感謝、面と向かっては言えない気持ちを「Thank you Letter」で伝えてみませんか?皆さまの心に浮かぶあの人へ、伝えたい気持ちをぜひご投稿ください。

私の大事な貴女達へ

父が死去して7年。あなた達は人生最大の悲しみを 抱えながらも気丈に私に寄り添ってくれました。 2009年の手術以来、毎年のように手術して、2013 年の腰の手術のあとの痛みに悩まされて常に痛 い・しんどいを連発する毎日になりました。父も ずっと毎日マッサージ、歩くを日課にしてくれてまし た。そして今はあなた達に助けられ毎日を送ってい ます。"こうした方がいいんじゃない"とアドバイスしてくれて、時には厳しい意見も言ってくれます。いつも尻込みする私に今が一番若いんだからできる事はなんでもしよう!と背中を押してくれます。これからも色々な事があると思いますがよろしくお願いします。

本当にありがとう。

信じました。

엄마 (母) より

「ご利用者とともに」のKさまの旦那さまからもメッセージをお寄せいただきました。

家族に元気を与えてくれた妻、リニエの皆さまへ

妻が肝硬変を発症して、15年ぐらいになろうとしています。当時は娘が幼稚園に入園して間もなかったので、"どないして病気と向き合い、娘を育てながら乗り越えていくべきか"と不安になり悩みました。両親や姉弟や周りの友人達が心の支えになってくれて、協力してもらった時もありました。感謝しかありませんでした。

今も闘病生活は続いていますが、随分色々な出来事がありました。夫婦で数多くの苦楽と共に泣いたり、笑ったりしましたね。でも、家族の結束力で心のつながりが強くなったかな!?

今年の4月に肝硬変の悪化で自力で歩行できず、黄疸で腹水もあり、緊急で病院に行った時の検査の結果は、すでに肝不全で1ヶ月の余命宣告でした。ショックと同時に最期少しでも、家族との思い出を大切にしたかったので、家族の希望で自宅で看取るために主治医に相談して、連れて帰る

判断をしました。少しでも病気に立ち向かっても らうために、たとえ余命が短くてもわずかの奇跡 にかけてみようと、家族やからこそ妻の生命力を

自宅に連れて帰った最初の頃は、私と娘は、呼吸や体調の急変が心配で、夜になるにつれて不安で眠れぬ日が続いていました。でも、リニエの看護師さんは、家族の不安や悩みに寄り添ってくださいました。それは今もです。ありがとうございます。妻のために心のこもった献身的な看護のおかげで、随分、妻の笑顔や会話も増え、日常生活でも支障がない程度に生活の質が上がってきていると思います。半年前を考えると、今があるって驚いています。

闘病生活は続きます。リニエの看護師さんのご協力が必要です。これからも私達家族に勇気を与えてください。 **夫より**







PhotoTime













ありす 大阪市港区 彩理子ちゃん・華瑠ちゃん

る場所が必要です。

お母さまが粉ミルクの空き缶やペットボトルの蓋などを再利用し、小さなお子さまでも簡単に遊べ るおもちゃを作られています。最初は缶の中へ上手くいれることができませんでしたが、今では上手 にいれることができ、お母さまと一緒にお子さまの成長を感じています。 理学療法士

動や脳を鍛える運動など、筋 るバランス感覚を鍛える運 した。安定した歩行につなが を動かす準備をしてから、40 分程度トレーニングを行いま まずはラジオ体操で身体

は、定期的に運動を続けられ 良い状態を維持するために スを使わなくなった方がその 態が改善し介護保険サービ 回の健康づくりの場です。状 を卒業した方に向けた、月2 能の維持・向上を図るトレー 業者の会」は短期間で身体機 務めています。「運動教室卒 森本(理学療法士)が講師 護ステーション四ツ橋の所 者の会」にて、リニエ 進する事業「運動教室卒業 ニングを行う介護予防教室 西区社会福祉協議会が 一訪問 看 推



と身体を動かしていただけ ました。今後も地域の皆さま がら取り組んでいただきまし 力や身体の機能について生 意識を向けながらしっかり 者の方にもご自身の身体に た元気な進行が好評で、 た。森本PTのハキハキとし 活場面も踏まえて説明しな 伝いしてまいります。 健康を支える活動をお手 、参加

運 活動 動教室卒業者 I も 携わ ってい の会」 などの

株式会社リニエL

広報推進課

米澤 沙樹











